

右三人ハ市領主の嘉光なり 双方市扱以徳
院文妙丸

今度願是親善寺并流院中吹浦邦之寺并
流院中公事仕込戸与社市事新中裁許
市書付を以於底内踏忌撰津守撰以如由
扱之三ヶ条之市書より下迄事移以事随
所意上より自今以後少にお達中留發以若お
達之候市所より何移之曲事茂可移作
付以仍如件

明暦元年未九月

願是親善寺判

惣流院連

判

吹浦

神子寺判

惣流院連

判

宛所嘉光丈目付与社横目郡事新所事新
亦十七人の名あり

古ハ願是吹浦流院三方の流院同付より系
列の善ハ吹浦流院を上座と以延宝年中
古法を祀也且本堂内陳し内は五夜一石
数の事あり一とを吹浦方を憤り設所は